

(取組の概要)

- | | |
|-----------------------|--|
| 1 背景・ねらい | 学習支援による学習習慣の確立と、スタッフ及び大学生サポーターとの交流により中高生の健全育成を図る。 |
| 2 対象校・対象者 | 市内中学校（6校）、高等学校（5校）、特別支援学校（中・高等部）の在校生及び市内在住の中学生・高校生 |
| 3 実施教科 | 教科の指定なし |
| 4 実施場所 | 刈谷市総合文化センター |
| 5 実施の形態 | 持参した教科書・問題集等で自主学習することを基本とし、分からない部分や勉強方法等について個別指導する。 |
| 6 実施日・回数
実施時間帯 | 毎週火・木曜日 78回
午後6時～8時 |
| 7 登録人数 | 登録制とせず、利用ごとに受付する。 |
| 8 参加人数（平均） | 8人/日（令和6年度平均） |
| 9 コーディネーター
等の取組の様子 | コーディネーターは大学生サポーターの配置及び当日の利用受付を含めた運営管理を担当する。また、大学生サポーターとともに、利用する中高生とのコミュニケーションのとり方や支援方法について考える。 |



(取組の結果・効果)

学習の場を提供できているほか、大学生サポーターと中高生が勉強以外の会話を楽しむなど、コロナ禍でコミュニケーション不足に陥りがちであった中高生・大学生双方の情緒安定に役立っている。その日にどの大学生サポーターが来ているかが分かるよう、ニックネーム入りの顔写真をホワイトボードに貼ったり、中高生が自主学習に集中するため、大学生サポーターの声掛けが不要である時に掲げる「集中していますカード」を作成したりするなど、大学生が趣向を凝らして主体的に活動する姿が見られ、中高生の学力向上だけでなく、大学生サポーターの成長の場にもなっている。